

令和4年5月理事会 議事録

令和4年5月13日午後9時00分、一般社団法人 gid.jp 日本性同一性障害と共に生きる人々の会、ビデオ会議システムを使い、以下のような出席状況のもとに理事会を開催した。なお、下記議案につき可決確定の上、午後9時28分に散会した。

理事	永沼 利一（代表）	出席
	倉嶋 麻理奈（副代表）	出席
	上田 直志	出席
監事	白柳 一美	欠席
北海道支部長	日野 由美	出席
心理顧問	西野 明樹	出席

永沼 利一 は、議長及び議事録作成者となり、本日の理事会はビデオ会議システムを利用して行う旨を述べ、出席者が一堂に会するのと同等に適時・的確な意思表示が互いに行える状態となっていることを確認した。

報告事項

1) 健康診断に関するアンケートについて

永沼代表に求められ、心理顧問の西野氏より、現在54名から回答がある旨を報告した。

第1号議案 性同一性障害当事者の氏名・性別欄に関する調査について

永沼代表に求められ、心理顧問の西野氏より、一般会員である北村由衣氏と本法人事務局とでアンケートの質問項目案を協議し、『性同一性障害当事者の氏名・性別欄に関する調査』として下案をまとめたこととその内容を説明した。永沼代表は、『性同一性障害当事者の氏名・性別欄に関する調査』について、理事等に意見を求めた。永沼代表より、年月の表記を西暦で統一するようにととの意見があった。倉嶋理事より、性同一性障害と

診断されているかどうかを聞く質問において、1名の医師による診断か2名の医師による診断かを区別する必要はないのではないかとの意見が出た。

審議の結果、永沼理事及び倉嶋理事の意見を反映させたアンケートについて、事務局が準備でき次第直ちに開始することが全会一致で承認可決された。

第2号議案 北海道支部主催フォーラムの実施について

永沼代表に求められ、北海道支部長の日野氏より、参加費は500円とすること、遠藤まめた氏を講師として招くこと、招聘するための資金が足りないこと、札幌レインボーの関連イベントとして開催することが説明された。説明を受けた永沼代表より、招聘するための資金について本部から拠出してよいかどうか理事等に審議を求めた。

審議の結果、本部事業の銀行口座から北海道支部の銀行口座に5万円を資金移動させることが全会一致で承認可決された。なお、永沼代表より、遅くとも1ヶ月前には開催内容を告知するように申し添えがあった。

次回理事会の開催日時

令和4年6月理事会は、令和4年6月6日午後9時から行う。

以上の決議等を明確にするため、この議事録を作成し、議長及び出席理事並びに出席監事がこれに記名押印する。

令和4年5月13日

一般社団法人 g i d . j p 日本性同一性障害と共に生きる人々の会理事会

議長 代表 永沼 利一

副代表 倉嶋麻理奈

理事 上田 直志

監事 白柳 一美

以下余白